

めざせ  
ぜんもんせいかい  
全問正解

# 道後のひみつ

つばき ゆ へん  
椿の湯編



しめい  
氏名:

せいかいすう  
正解数

/ 3

## 問1

椿の湯は、昭和28年に新設されましたが、昭和28年には  
松山市で大きなイベントがありました。何があったのでしょうか？



ヒント:

このイベントは、平成29年にも  
愛媛県で開催されました。

こた  
答え:

## 問2

椿の湯の男子浴室にある湯釜には、正岡子規の  
俳句が刻まれています。

「十年の( )を道後の温泉に洗へ」

( )には何が入るのでしょうか？



ヒント:

ひらがな2文字の言葉だよ。いろいろ考えてみてね。

こた  
答え:

## 問3

椿の湯の名前の由来となった「椿」ですが、今から約1400年前  
に道後温泉にやってきた有名人が、道後温泉のすばらしさを  
ほめる文章の中で椿を取り上げたと伝えられています。  
この有名人は、誰でしょうか？



ヒント:

椿の湯のとなりの中庭にある石碑の立て看板をみてみよう。

こた  
答え:

椿の湯 冒険者心得

一、浴室に入るためには、入浴料が必要です。



## 答え 答1 国民体育大会(国体)



昭和28年10月、第8回国民体育大会が、四国各地で開催されました。  
そこで、もともとあった「西湯」(写真)と「砂湯」を改築し、椿の湯が作られました。  
その後、昭和59年の改築を経て、64年後の平成29年(えひめ国体が開催された年)に改修し、より過ごしやすい空間となりました。

## 答え 答2 汗

「十年の汗を道後の温泉に洗へ」という俳句は、明治29年に子規の同郷(出身地が同じこと)の後輩である小川尚義が大学を卒業して帰省する際、短冊にして贈った送別の句です。  
小川は子規と謡曲を通じて親しくなり、後に言語学者として活躍しました。  
小川の卒業を祝い、その苦労をねぎらう子規の気持ちが表れています。  
子規記念博物館は、この俳句を作った正岡子規の業績や魅力を紹介しています。



## 答え 答3 聖徳太子

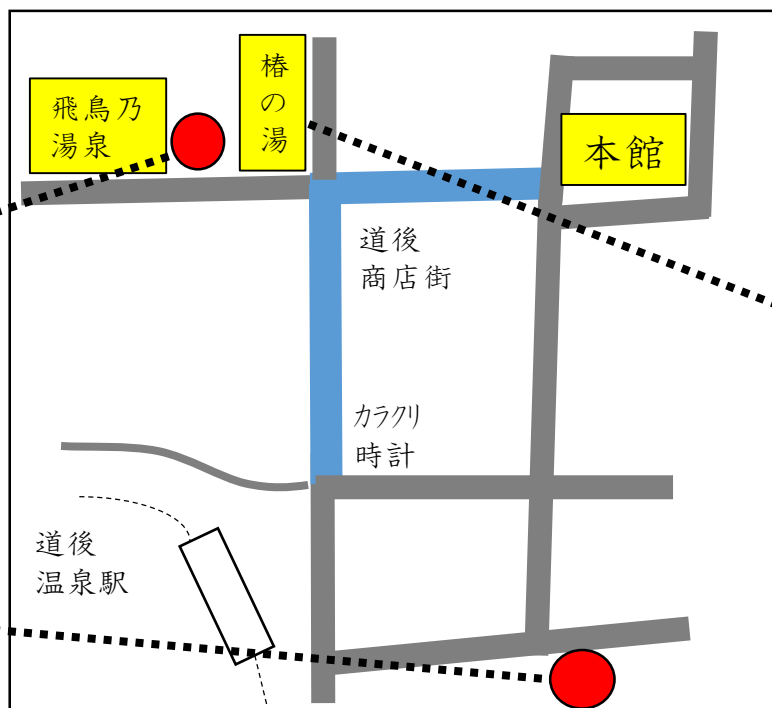


西暦596年、道後を訪れた聖徳太子はきれいな風景と良質の温泉を推賞し、記念として温泉の碑を建てたと伝えられています。  
松山市が椿を市の花に定めているのはこれが由来です。

## 道後温泉 冒険マップ

問3 石碑 / 飛鳥乃湯泉中庭

問2 子規記念博物館



問1~3 椿の湯

※冒険は保護者同伴でお願いします。  
車にはくれぐれもお気を付けてください。

ホームページには、他の種類の「道後のひみつ」もあるよ！調べてみてね。

道後温泉事務所 キッズ

検索

<https://www.matsuyama.ehime.jp/kids/work/kakuka/sangyokeizaibu/kids.html>